

## 7/29 波しぶきに輝く夏休みの思い出

海の上でも安全運転!



安全な楽しみ方を学びながら海と親しむ「マリノフェスタin西条」が開催され、650人もの来場者で西条港はにぎわいました。エンジン付きゴムボートや水上バイクの試乗には長い行列ができて、また、今治海上保安部の巡視艇「いよなみ」の操舵室に入ることのできる船内見学や体験乗船も人気を集めていました。

## 8/4 おかげん祭 市民花火大会

お腹の底にまで響く轟音!



鷲森神社の管弦祭に先立つものとして、旧暦の6月17日に行われている「おかげん祭市民花火大会」。会場の壬生川内港を埋め尽くした観客の皆さんは、夜空を彩る4500発もの一瞬の芸術に、暑さも忘れて見入りました。特に、空一面に大輪の花を咲かせた15号玉の打ち上げでは、大きな歓声が上がっていました。

## 炎暑に負けない 地域のパワー ～ 節電の夏に大きく炸裂～

### 8/5～7 丹原 七夕 夏まつり



趣向を凝らした七夕飾りが、約1kmに及び商店街を彩る丹原七夕夏まつり。宵闇に照明で浮かび上がった華やかな笹飾りが続く様子は、息を飲むほどの美しさです。そのアーチの下では、地元の人々による盆踊りや、遠路駆け付けた吉野連の皆さんの阿波踊りが、途切れることなく続いています。



七夕飾りも揃いの浴衣姿もどちらも艶やか

## 海の恩恵に感謝しながら… 研修の船

救命胴衣の着用方法も教わりました



海の日である7月16日、東予港沖の燧灘を航行するオレンジフェリー船内で開催した「研修の船」。海に関する講座や海洋環境教室、救命胴衣の着用実習などに、約800人の小中学生らが参加しました。また、自分の住むまちの海岸部が大きく発展しつつある様子を、海上から確認する機会ともなりました。

## 7/25 清らかな流れを守り続ける大切さを実感

水の中の生き物に興味深々



川にすむ生き物の種類を調べることで、その河川の水質を判定する水生生物調査。今年も加茂川で開催された「水と親しむ青空教室」では、参加した子どもたちによってエルモンヒラタカゲロウ・ヒゲナガガワトビケラ・ヘビトンボなどが観察され、加茂川の水質が良好に保たれていることを確認することができました。

### 7/28～29 小松町 ふるさと祭り



とてまでも続く人の波



例年をしのぐ多くの人でにぎわった小松町ふるさと祭り。元気な奴たちに先導された大名行列や小松音頭踊り、そして昨年から加わったダンス小松囃子 KOMATSU-BAYASHI では、参加者と沿道の観客によって中町・駅前通りは人の波で埋め尽くされていました。天候にも恵まれ各催し会場とも笑顔の絶えない2日間となりました。